黄昏のエトス

Tasogare no ETHOS
Presented by Tsuyatsuya

4

ヤングチャンピオンコミックス
YC COMICS

艶々

TASOGARE-NO-
ETHOS

カバーデザイン 土方芳枝

TASOGARE-NO-ETHOS
黄昏のエトス
4

Presented by
Tsuyatsuya

ヤングチャンピオンコミックス
YC COMICS

Story & Character
あらすじ＆人物紹介

ここまでの「黄昏のエトス」は

のちに「藤原秋」と背徳的隣人生活を始めることになる仲井間真（旧姓：裕生真）。

隠れスケベでエロボディの持ち主である彼女は悶々とした日々を過ごしていた…。

同僚、生徒の起こす淫靡な事件に、彼女の理性は少しずつ背徳へと向かう。

裕生 真
Makoto Yuki

のちの「仲井間真」。
エッチなことが
まだあまり
わからない様子…？

ヤバイこれ
ガク
ガク
ガク
ンヤァァァァァ
超きもちいい

わわわ私なんかがそんな…!?
うふふ
だあってー
センセースタイルいいしー
キレイだしー
お
おっ
モデル映えすると思うんですよねー
いや…でも…そんな
ふふっ
んー…

ミニスカ……？

明日の帰りに本屋でも寄ってみるかな…

翌日――

とっぷり

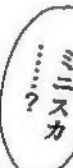
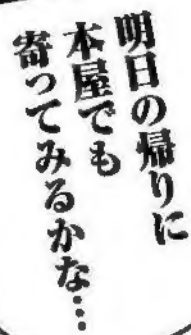
あーもーテストの採点時間かかりすぎだー

すっかり暗くなっちゃったよ

まあ…でも…ああいうアヤシイ本を買うなら…

暗い方が都合いいか…

フフ…フフフ

そんな彼女の女子高生時代とは…？

これは、のちに「落日のパトス」へと繋がる、少しむかしのお話。

「落日のパトス」スピンオフ!!

TASOGARE-NO-ETHOS 4
CONTENTS

【初出】
ヤングチャンピオン烈
2023年No.6～8、No.11
2024年No.1～3

まことちゃーん
そろそろ起きないとー
シャワーも浴びるんでしょー？
はやくしないとー
#22
ガチャ
はあい…

おはよう
おばちゃん……

ポリ
ポリ

まーた オッサンみたいな起き方してきて…
花の女子高生が……
ん――――…
そんなこと いわれても～
あと おばちゃんは やめてってって
ゆきって呼んでー
オバさんになっちゃうー
はーい ゆきちゃん ゆきちゃん
そう そう
あとね おねえさんからの忠告だけど
寝るときもブラしておきなさい
大っきいんだから どんどん垂れてきちゃうよ！
ハイー
じゃあ シャワー浴びてくるー
こら！ ホントにね！
ハーイ

はふううう
ザアアアアアアア
目がさめるううう

オッパイ……
そーんな垂れるのかなァ
たゆん
……
でも……べつになァ……
そしたらそれはそれで……
べつに誰かに見られたり触られたりするわけでもなし……
むにぃぃ
高校に入学して2か月たった
まことちゃーんそろそろよー
ちょうどそのタイミングで父の北海道への転勤が決まり

バタ

やっぱ
やっぱば！

もういつもの
電車ムリ
じゃん！

だから
言ってるのに！
のんびり
してるから
――！

いそいで！

バタ

ドタ

すでに高校も
決まっていた私は
叔母の家に
居候することに
なった

ドタ

いって
きますっ

気を
つけてね！

ダッ

…あれ
……？

なんか
忘れてる
ような……

おばちゃん家から
学校まで
電車で30分

タタン

タタン

キーンコーン
1－3
公立の普通校
ドタタタタダダダ
はあっ
セーフ！
カーンコーン
ガラッ
予鈴予鈴！
おーーー……
まこと
おはよー……
……
……
おはよー……
高校で出来た
仲のいい友達2人
ん？
なに？
その沈黙
いや
あんた
さア……
また髪が
ボサボサ
って？
いや
それはもう
慣れたけど

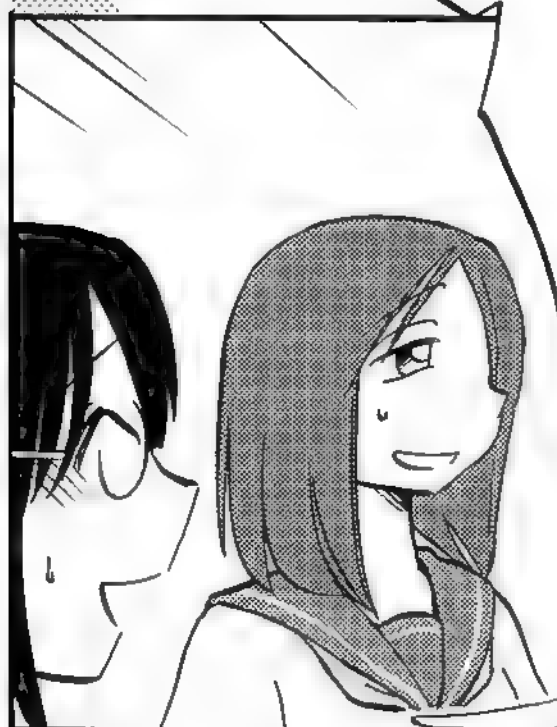
あんたなんでまだ冬服なの？

え？

今日から衣替えでしょ？

えっ!?

あッ

忘れてた!!

ま…まあまだそんなに暑くないし……

そーゆーこっちゃないでしょー

にしても スカート 長くね？

スケバン だにゃあ〜

だ…だって そんな 短いのは ……

みーんな これくらいの 履くじゃん？

ま どうせ 衣替え だし それを機に 短くしたら？

カオリと

でもなー 足…太いし…

大丈夫！ まことは 健康優良児 レベルの 健康な太さ！

こっちがマミ

それは ほめてる？ けなしてる？

そのむっさい 雰囲気も なんとかなるよ きっと！

まだ2か月 くらいの 付き合いだけど

むっさい…

そんなに……？

男ウケも よくなるよ！

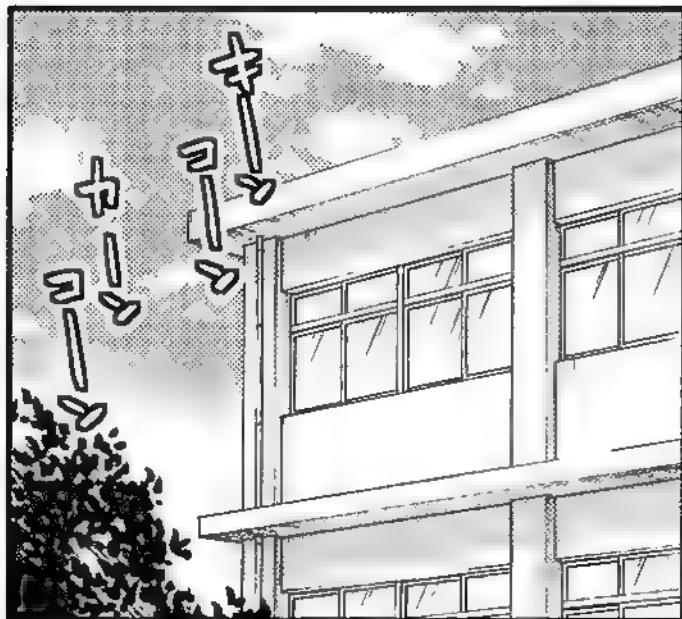
それはべつに…

キーンコーン

ズケズケという この感じ キライじゃない

はーい HRはじめる よー

ガラッ

カーンコーン

あー
やっぱいるねー
衣替え
忘れたの

ワハハハハ

大丈夫
大丈夫
毎年いる
からねー
そういう子

ううううう

キーンコーン
カーンコーン

まだ
銀チョコ
あるかなー？

ムリじゃ
ないー？

あれ1分で
売り切れるって
言ってたよー

マジで!?

べつに
ホントは

そんな足を
出すのが
恥ずかしい
わけじゃない

ああいう
格好に
憧れもある

ただ

ずっと
そんな姿に
無縁だった
わたしが

ガヤ
購買部
ガヤ
ガヤ
ミニを穿くことで全然ちがう私になっちゃうんじゃないかって
そんな得体のしれない感じに………

ガヤ
…まあなんだ
おばちゃんカレーパンこれ！これね！
ガヤ

結局はビビってるだけなんだけどさ
アレ穿いたからってすぐ何か変わるわけでもないのにね
カレーうまー
あんたカレーパンすきねー

まあいいや
タタン
タタン

ガタン
おばちゃんに夏服のスカート少しだけつめてもらって………
ガタン
ゴトン
ん……？

………
…アレ？
そもそも……私…
ガタン
ゴトン

え――――!?

夏服がない!?

だって普通は入学のとき夏冬いっしょに買うんじゃないの?

そうなんだけどー

ちょうどお父さんの転勤の話が出て

時間なくてとりあえず冬服採寸してー

夏服は後日ってことで……

それきり忘れちゃって……

お姉ちゃんもたいがいよね!

親としてどうかしらッ

まあーほんっと3月からバタバタだったしー

しかたないよ

まあしばらくは冬服で行くよ

まだそんな暑くないし

ん――――

ここは…
おばちゃんの
出番やな！

おばちゃんて
自分で…

？

モム

モム

うわ！

夏服!?
なんで!?

フフフ

じつは私
同じ高校
だったのよ

え――――！

じゃあ…
これは……

推定20年前の
おばちゃんの
着てたヤツ!!

おやおや？

まことは
算数の
できない
アホの子
なのかな？

13年前
13年前よ
わかる？
31引く18よ

ま 身長も
いっしょ
くらいだし

少しだけ
直せば
使えると
思うよ

わ――――
ありがとー！

ちょっとだけ
デザインが
古いから

その辺
なんとか
しとくね

わあい

おばちゃんは
アパレル会社に
勤めてるので

こういうのが
得意だ

しかし
だからこそ

油断しては
いけないのだった…

おはよー

おはよー

んだよ

おは…おはよ〜〜〜

あーまこと

おは…

え!?

どっどうした!?まことっ

いやーんかわいいー♡

………

はァ……おばさんの…ねェ

この学校ずっと変わってないからなァ

なんか……デザインは直すとか言ってたけど…

こんな……ミニにされるとは……
あーおばさんデザインの人だっけ？
さっすがいまどきの流行わかってるわー
みじかすぎるよう〜
なんでーかわいいよー
ていうかスカートの丈もだけど……
その……ムネよ
ちょっとしたその…コスプレっていうか……AV？
ううう……
こればっかはすぐには直せないって…
はちきれそう…
だろうねェ……

それに……
そのうち
慣れるのかも
だけど…

スカートの
さあ…
こう……
下から風が…
すっごいこう
…不安……

……

直に
空気の触れる
感じが……

キーンコーン

まこと……
その下
ひょっとして
……パンツ？

え!?
なになに!?

みんな
なにも…
穿いてないの!?

いや
いや

っていうか
…そうかー
生パンかー…

カーンコーン

え
どゆこと

――はーい
じゃあ次の
ページから

1－3

そっか
なるほどな

下に
スパッツとか
穿くのか

キーンコーン
カーンコーン
だから みんなあんな 堂々としてん のね………
すごいな…
みんな…… 女子のスキル 高いな……
ていうか 私が疎い(うと) だけか
2人は 部活かー
わたしも なんか やろうかなァ………
ヒソ
オイ あの子なんか すごくね？
ヒソ
身体の ラインとか エグい…
ヒソ
特にあの ムネ エグいな
ピクッ
ヒソ
スカートも 他の子より 短くね？
お…おお…
ウワサ されている…
ヒソ
あんな子 この学校に いたっけ？
ヒソ
おおおおお わたしの 存在感のなさよ…
ギギギ…

かわいいよな
——ケッコウ

かわいい…?

そんなこと………

そんな言葉
言われたこと
なかったし

なんで
このカッコに
なったとたんに
そんな風に
思われるの……?

かわいい……

とは?

こんな
三白眼で
ボサボサ髪の
女が？
すれちがう
男の人が
その
目線が

私の胸を
かすめて
いくのがわかる

ちょっと
イヤ

でも

少し
おもしろい

こんなことで
こんな簡単な変化で

男の人はわたしをこの世に
認知するんだな

ふふっ

中身はおんなじ
陰キャで根暗なのに……

ニヤリ

なんてすこし

悦に入ってて

油断した

ビュオオオオ

あ

カン
わたしのパンツを見て
喜ぶ男なんているはずがない
オオオ
という思いと裏腹に
身体は全力でそれを隠しにいく
お……
わっ
オオオオ
カン
そして
そのときみた
カン
踏切のむこうがわで
同じようにスカートの捲（まく）れる女の人
カン
カン

隠そうともしない

その堂々たる立ち姿

それが
センパイとの出会いだった

カン
カン
カン

23

黒……ッ

!?

？

ススッ

ズズィ

うっ

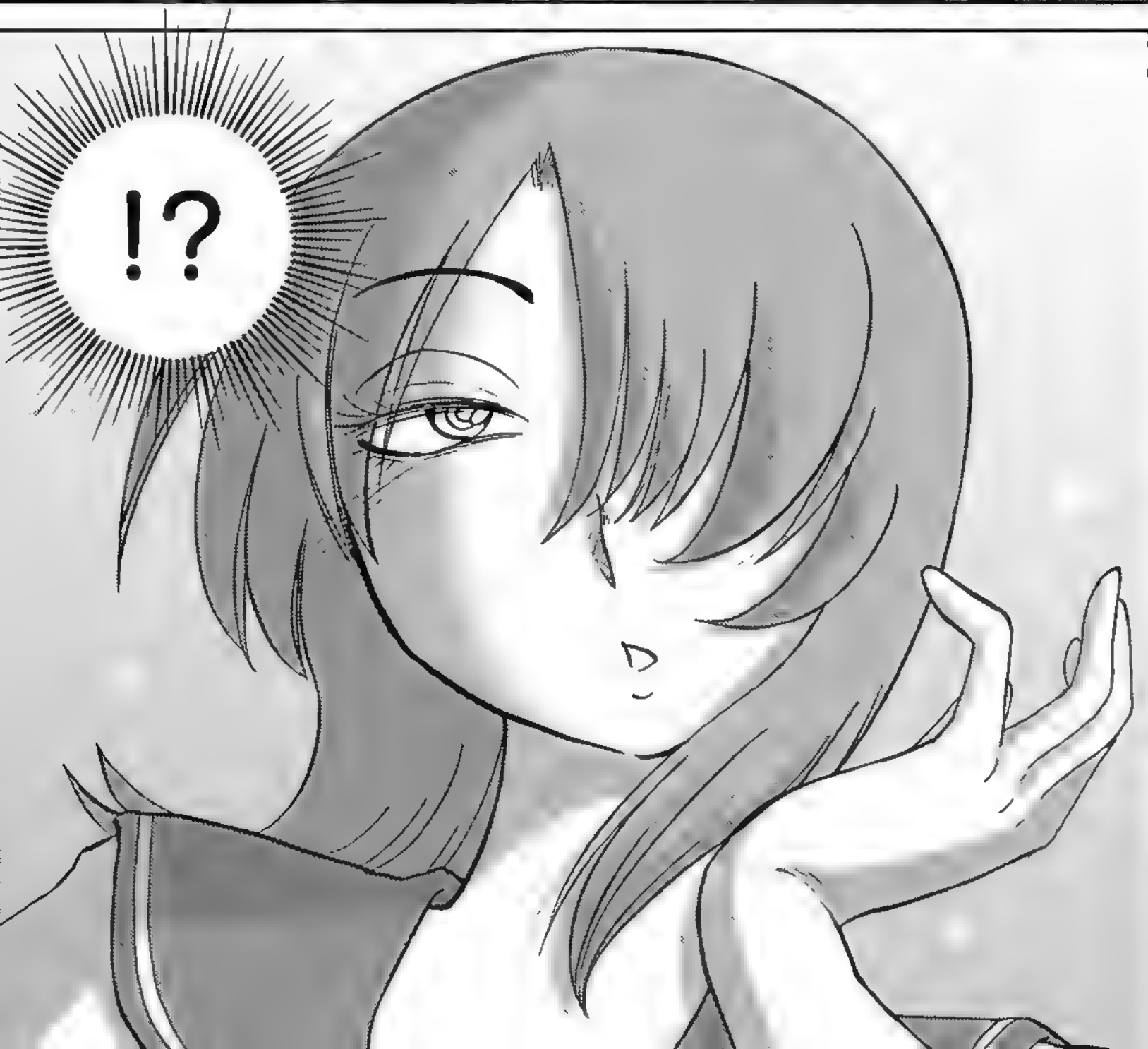
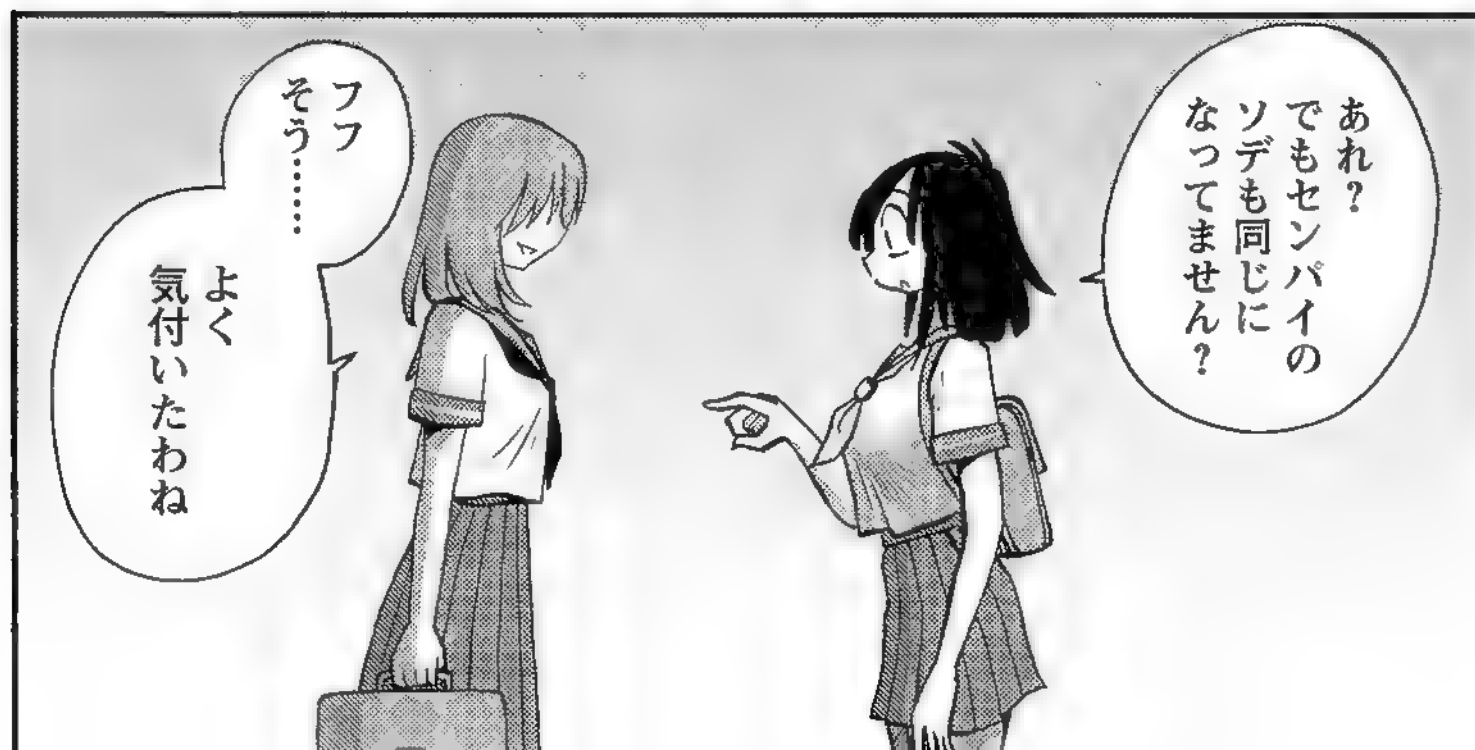
えっ

いいの着てるわね

後輩ちゃん

えっ

後輩………？

あっ ほんとだ 同じ制服……！
よくみたら
その リボンの色は 1年生ね
その制服 10年くらい 前のものね
いいわね
！
わっ わかるん ですか!!
ええ
ソデの 折り返しにも ラインが 入ってる でしょう
ああ これ……
あれ？ でもセンパイの ソデも同じに なってません？
フフ そう……
よく 気付いたわね

これは20年以上前の改造制服……

当時はこんなのを吊るしで売ってる量販店があったのよ………

ス…スケバンとかいう……あれなかんじの…

まさしくそれ

ビッ

昔の先輩から譲ってもらったの

スリットも当時のまま……

その方は「番を張ってた」って言ってたわ……

バン…

はあ…

えっとつまり先輩はスケバンってコトですか

なんつってへへ

………

フフ……
おもしろい子
……

ハ？
え!?

テレるとこあった!?

後輩ちゃん
名前は？

あ
まことです
祐生まこと
1年3組
です

そう
じゃあ
行きましょうか
——まこと

ハァ

いきなり
呼び捨て
……

ていうか……

行きましょう……って

どこへ!?

どこへ行くの……!?

私はうちに帰るだけなんだけどなー

あの……センパイもおうちがこっちですか…?

いいえまったく反対方向よ

じゃっ…じゃあ
なんで……
っていうか
どこへっ

もう少し
まことを
見ていたくて

私!?

――って私
電車乗って
帰るんです
けど…

そう……

でも
今日はいい日
だったわ

まことを
見つけられて

見・つ・け・ら・れ……?

ハア

あっ
電車
くるんで

それじゃ!

カン

カン

カン

カン
まだ慣れぬ
裾もてあそぶ
夏衣——
カン
カン
カン
そんな
かんじね

ガタン
ガタン
ガタン

あれは……
ガタン
………
俳句……？
ガタン

スソ……
もてあそぶ……

俳句ねー
〝夏衣(なつごろも)〟が季語かな
季語……

粋(いき)なヒト
だね

粋(いき)かなァ

ロングスカート
ってのも
トガってて
いいじゃない

いい句
じゃないの

まだ
ミニスカに
慣れない
まことを

よく
あらわしてるよ

なるほどなァ………

いつの間にかスソおさえたりしてたの………

見てたんだ……

よく……見てるなァ………

ヘンなセンパイ…

3年かぁ……

また学校で会うことあるかも…な

ダダン
ダダン
糸瓜山駅
おっ……

お？

おはよう
マジか
スケバン？
なにアレ
まこと

えっと……ずっとここで待ってたんです？
ええ
教室の前で待っててもよかったんだけど

それだと
二度手間
だから

二度手間？
どういう……

今日は
ここから
はじまるからよ

さあ
いきましょ

へ？

いくって
どこへ

え？
電車⁉
いま
降りたとこ
ですけど⁉

ていうか
学校は⁉

大丈夫よ

糸瓜山駅

きっと
それより
楽しいから

たのしい
……って

ガタン
ガタン
ガタン
なにこれ
ガタン
高校入って1年の春から
いきなり学校サボっちゃってる!?
ヤバイよヤバイよ……
こんなの……
あの……センパイどこへいくんです……?
ん? 大丈夫よ心配しなくても
ガタン
ガタン

ステキなところだから

これだ

ステキ…な

このひとホント

まったくつかみどころのない会話してくるし

フフ そして私の好きなところ……

ハア…

スケバンでもあつまってるんえか

まことと一緒にいったら楽しいかなって

昨日そう思ったから

わたし

思い立ったらすぐなのよ

でも

なにかこのひとは

ヘンなのに

……ヘンだから？

ちょっと興味が出ちゃう

うわ――

うみだ――

は――――…

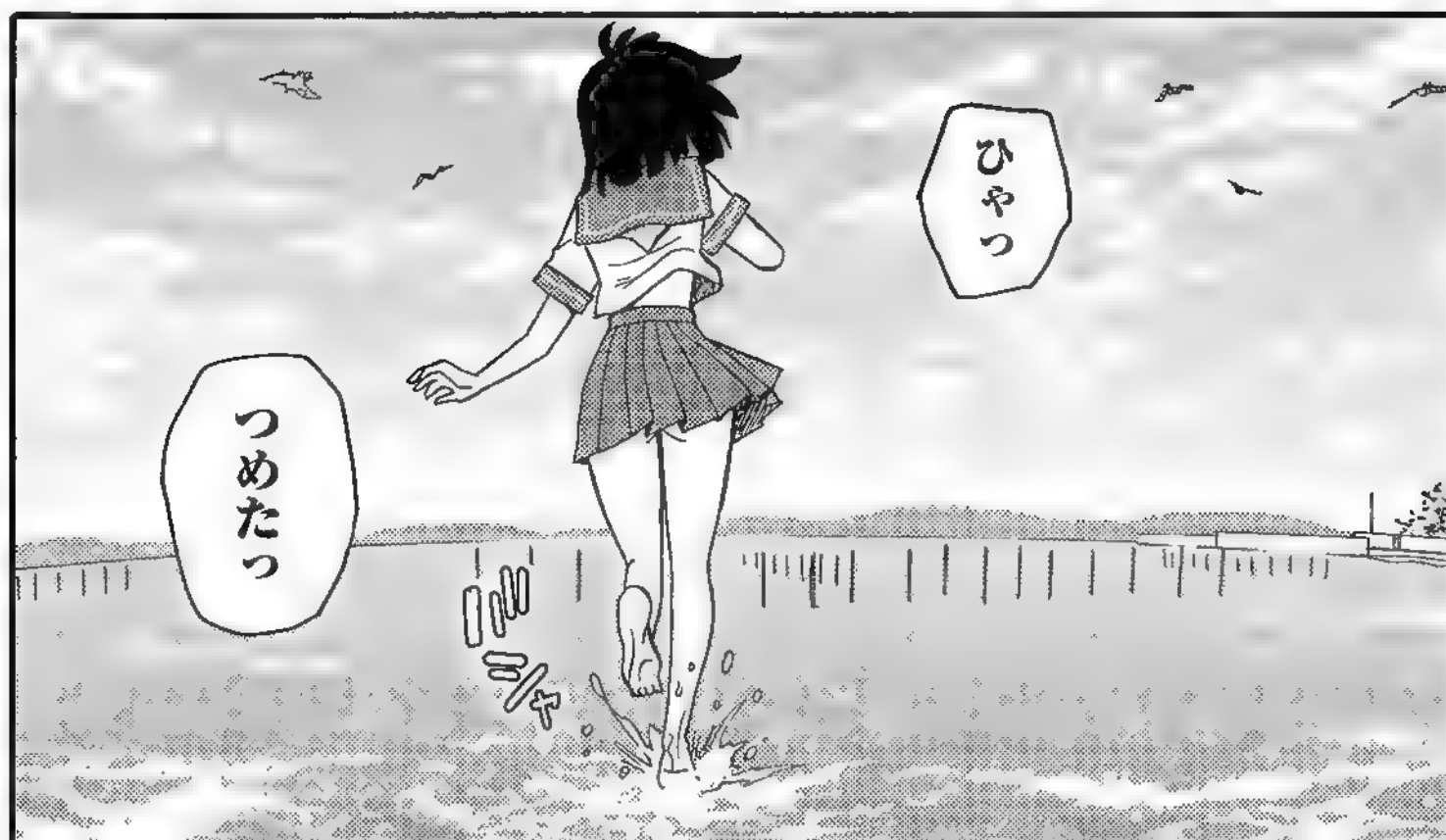
うそみたいですねェ……

ん？

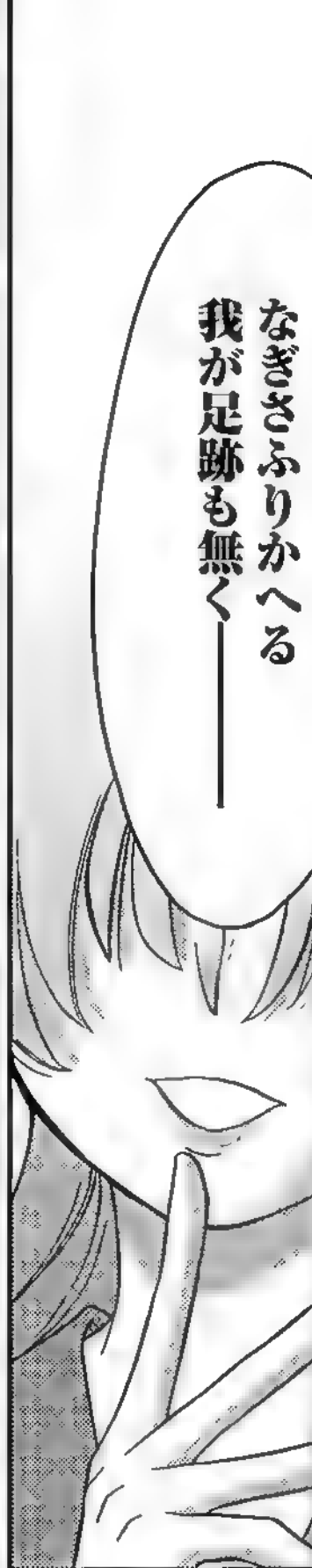
みんなが学んでるとき

わたしは海にいるなんて

不良ね
ハハ
センパイが連れてきたんじゃないですか
ひた
ひやっ
つめたっ
ぱしゃ

――……

なぎさふりかへる我が足跡も無く――

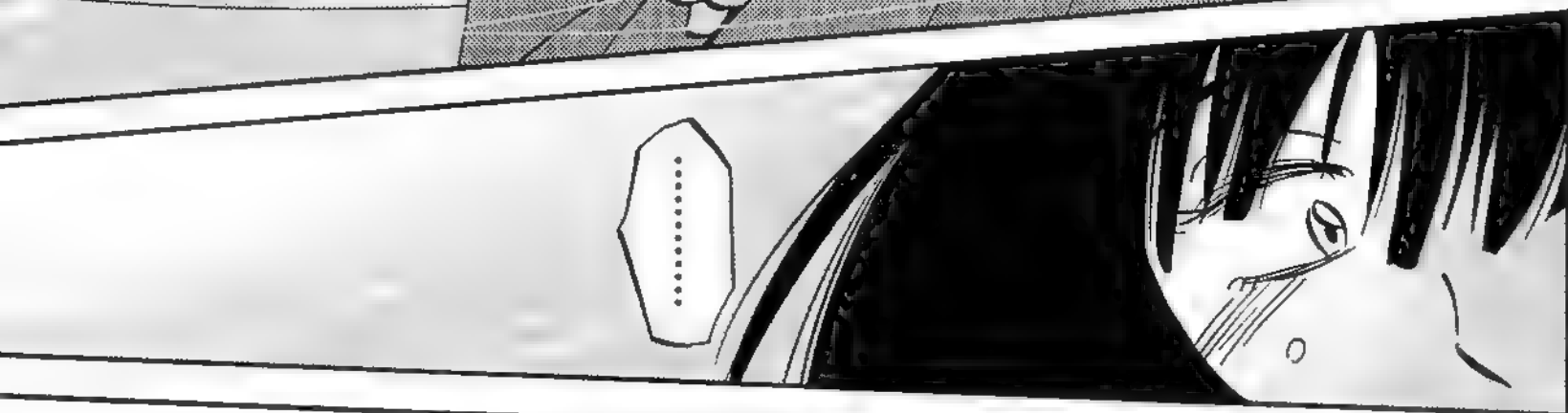
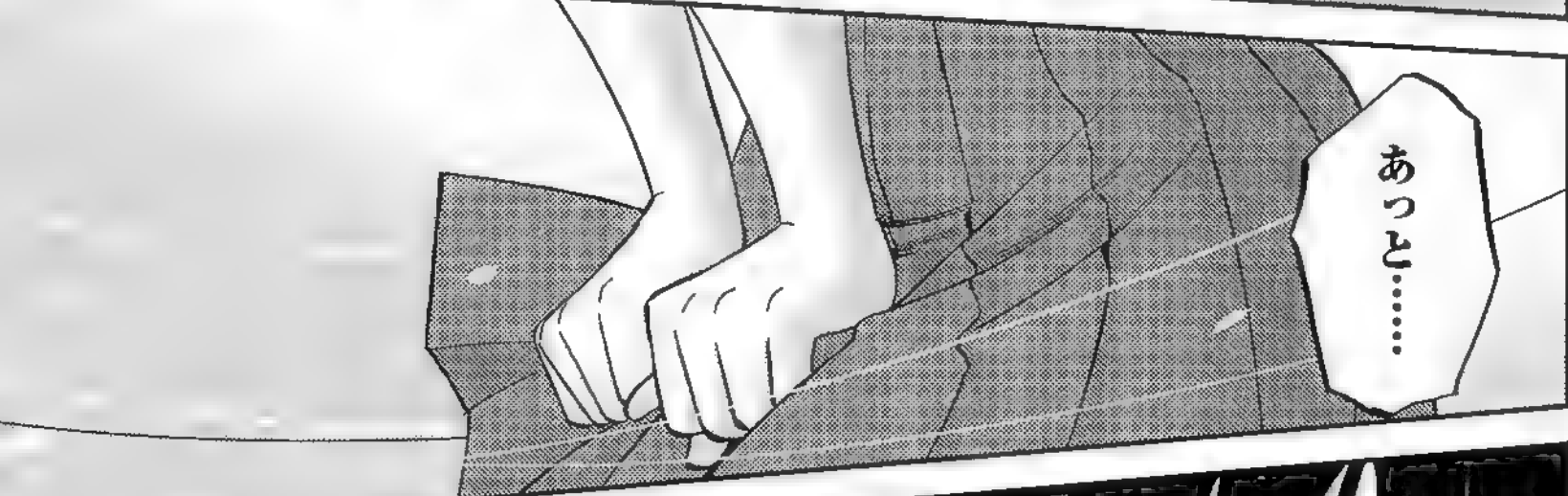
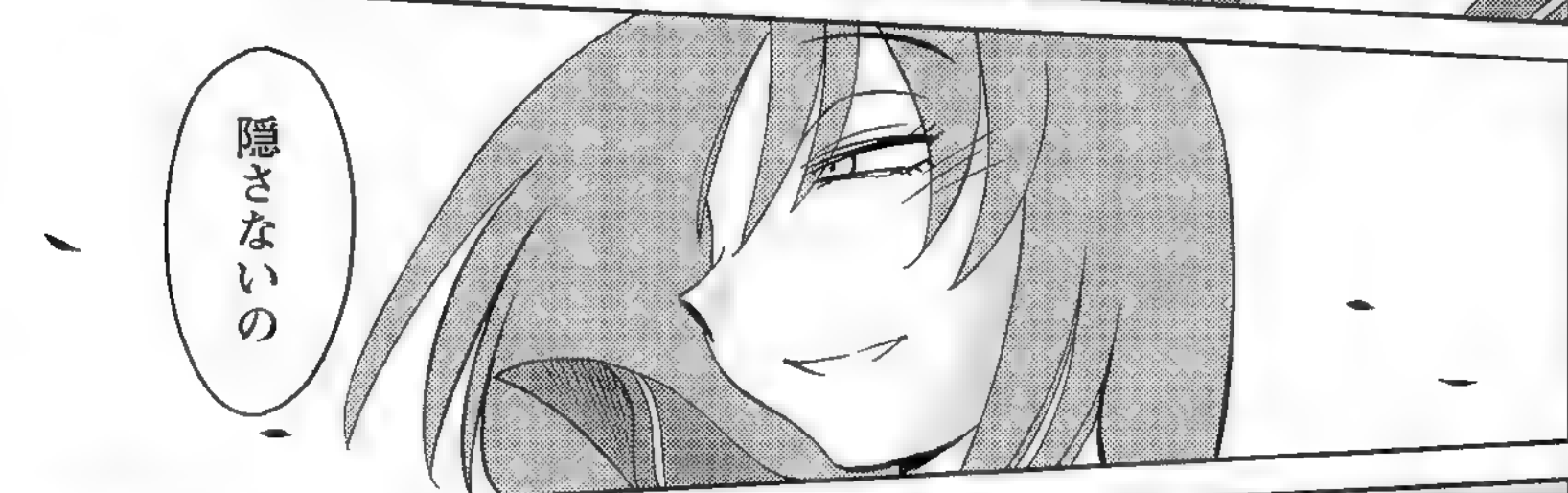
――俳句ですか？

あらわかるの

そうよ自由な俳句

センパイのですか？

ううん昔の有名なひとの句よ

へぇ――

ゴォッ
そういうのも――
あ
あっと……
……

隠さないの
なんか
ここなら
どうでも
いいかなって

どんな心境の変化？
ん――
・・・・・そういう目がなければ
これくらいどうでもいいっていうか
むしろ……
きもちいい……？

センパイ このキモチ

俳句にしてくださいよ

それはね まこと

自分で詠むのよ

え―――

そういえば センパイ

わたし センパイの名前 まだ 聞いてなかった ですよ

麻夜

白木麻夜よ

TASOGARE-NO-
ETHOS

4コマのエトス

#24

うひゃ

ずいぶん
ギリギリまで
いくじゃない

だって

せっかく短いスカートだし！
ギリまでいってみたいじゃないですか

まあココ潮干狩りする海岸だから遠浅みたいだしね

そうなんですか？

うん
そこに書いてあった

潮干狩出入禁止
この場所からの潮干狩り出入りは
できません
南方の入場口をご利用ください。
漁業共同組合

じゃあもっと先までいけそう……！

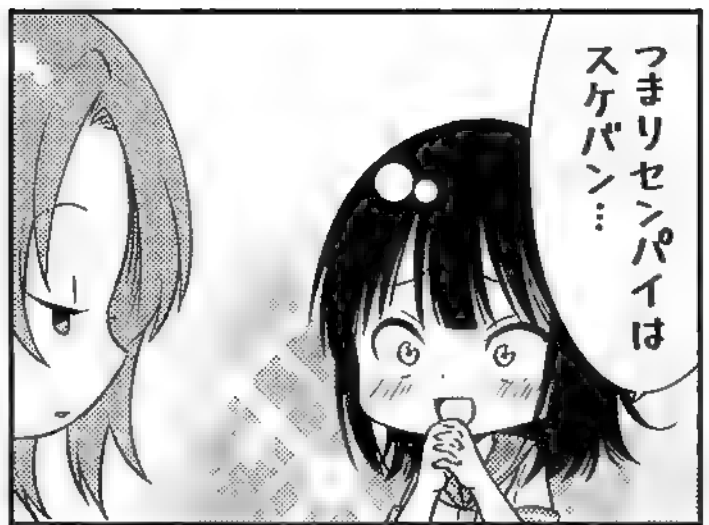
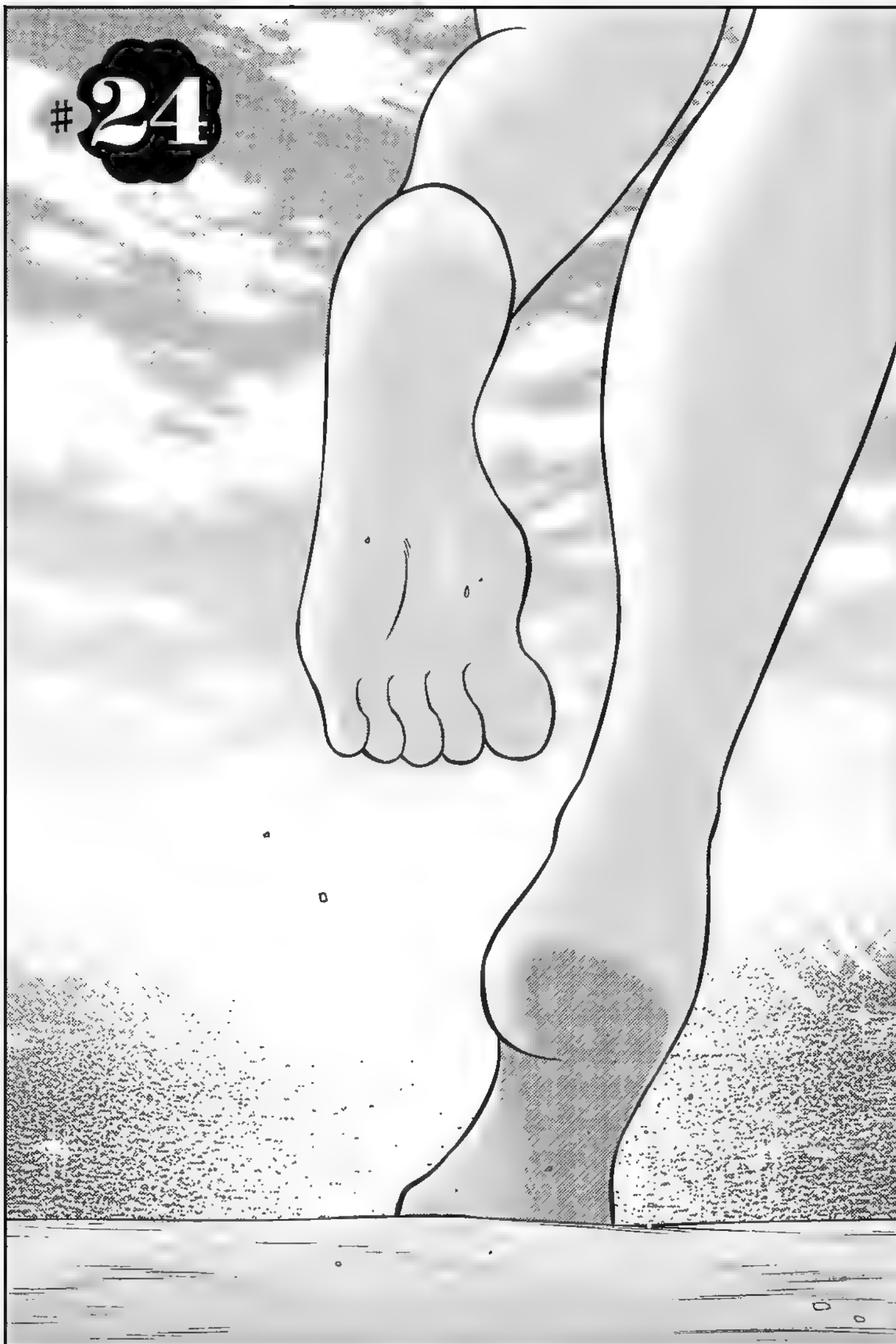
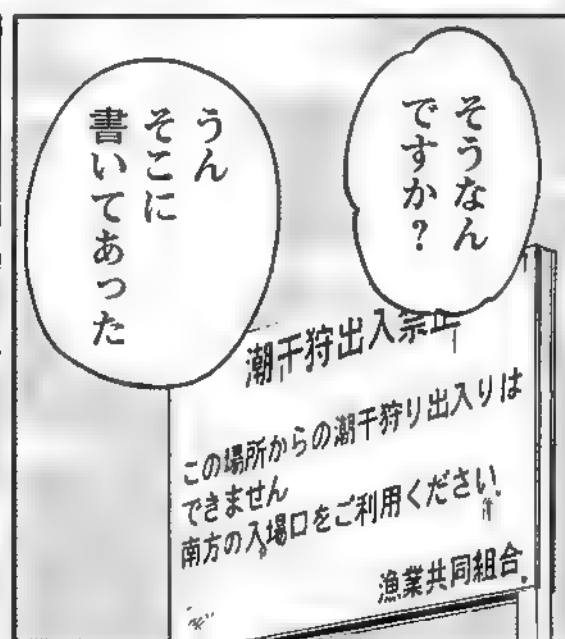
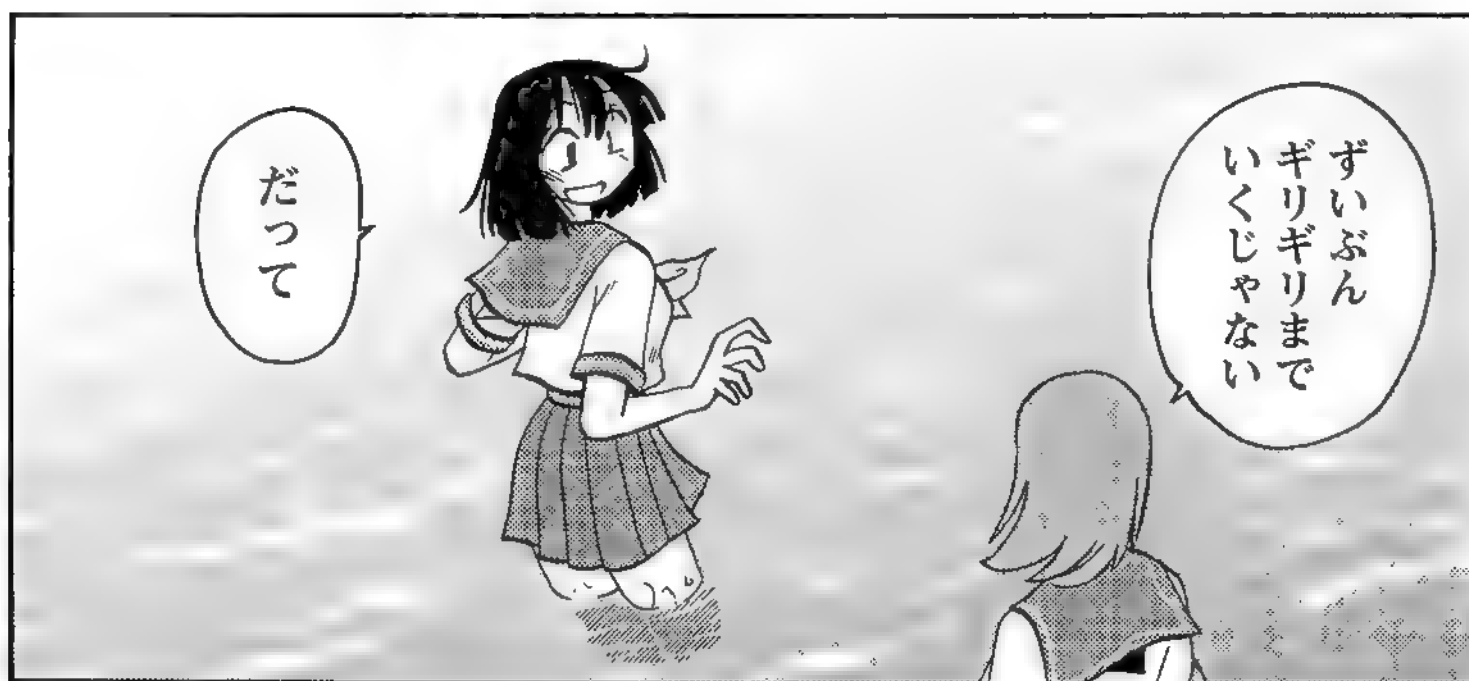
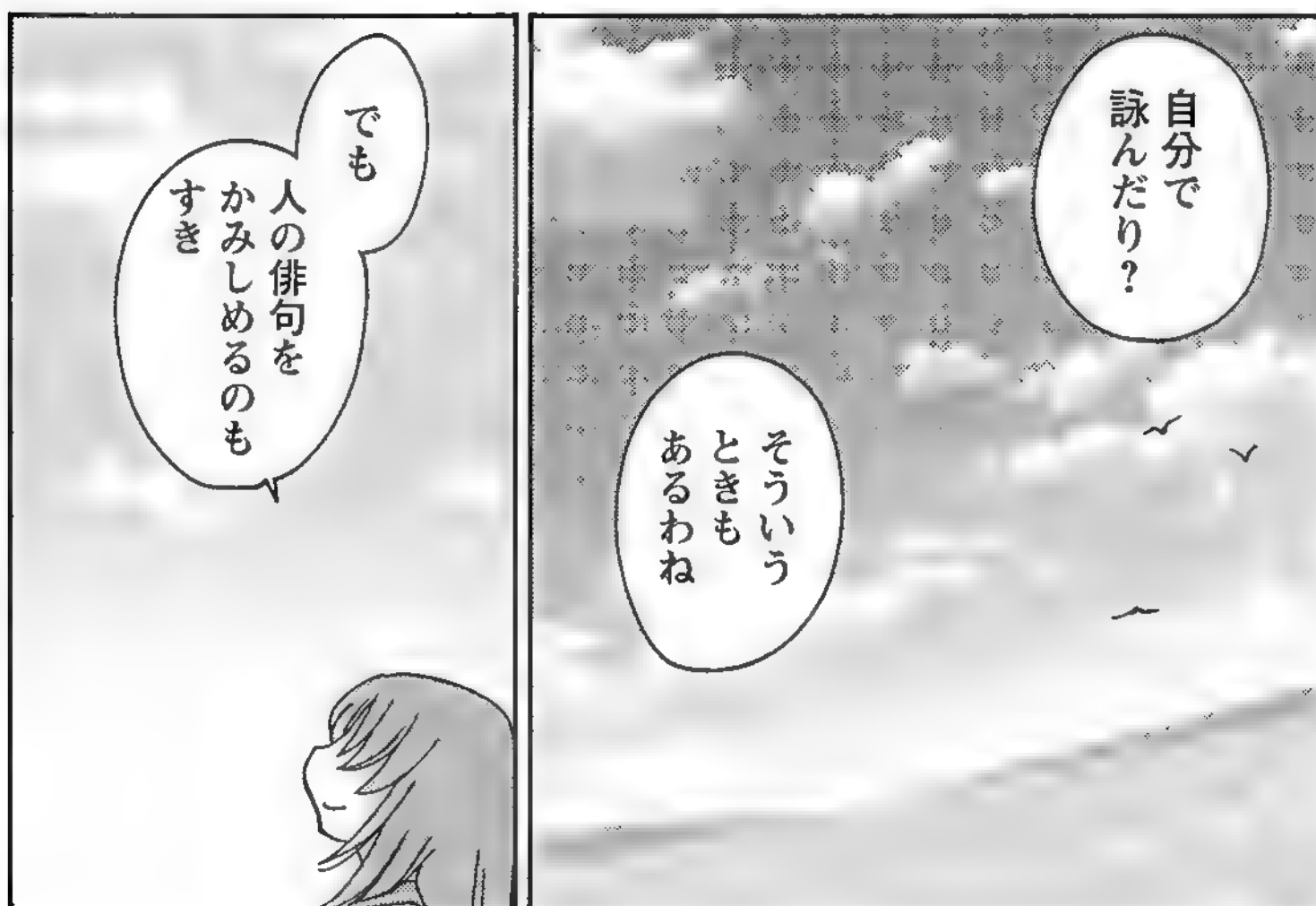
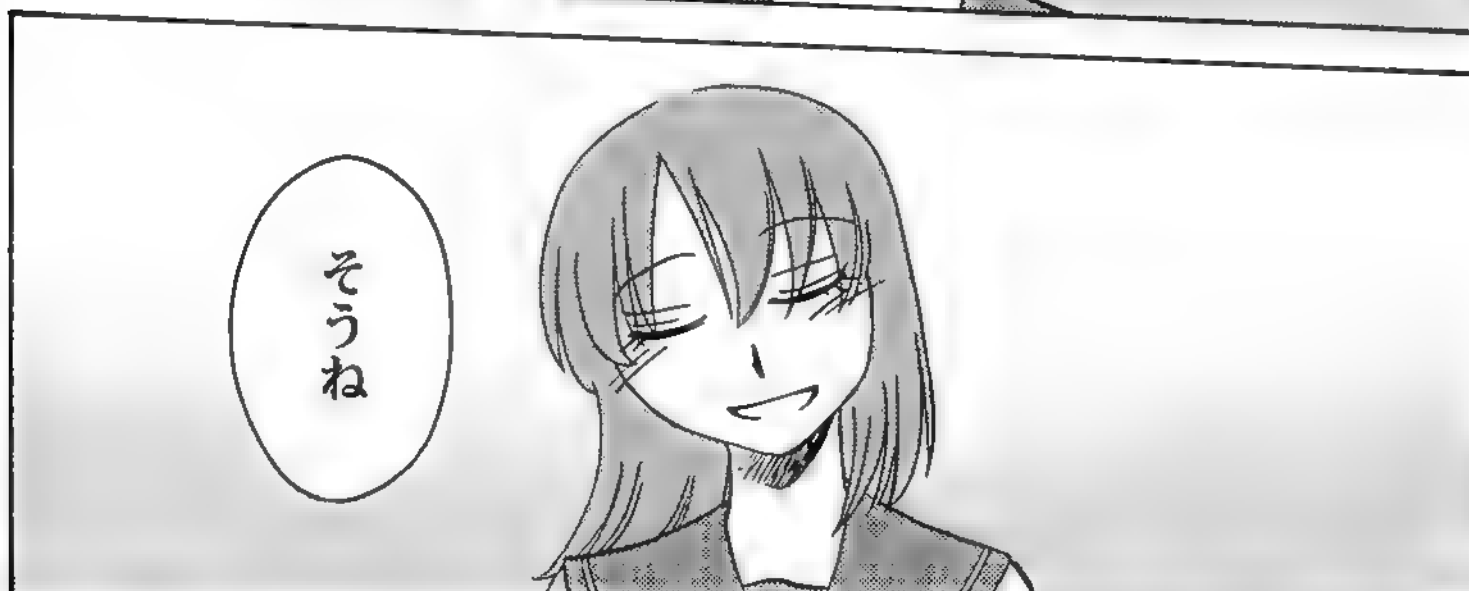
まことはチキンレースがしたいの……？

そういえばマヤ先輩は俳句が趣味なんですか?

そうね

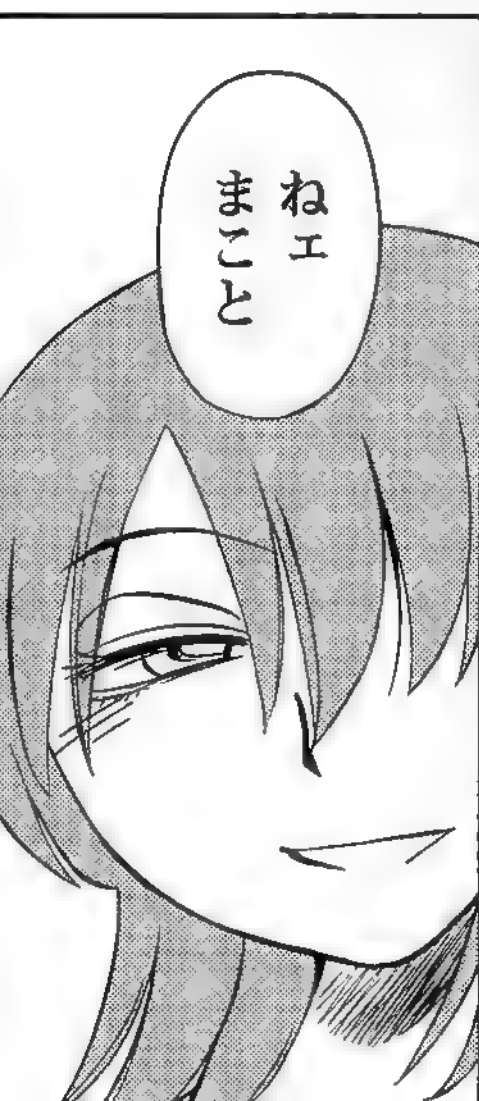
自分で詠んだり?

そういうときもあるわね

でも
人の俳句をかみしめるのもすき

かみしめる………

どこかの句や
だれかの句に

ふと
情景が
重なる瞬間
とか

とつぜん
そのことばの
向こうが
見えたりとか

そんなのが
楽しくて

こだわりなく
楽しんでるわ

ハハァ…

むつかし
そうだなー

ワタシにゃあ
なかなかなァ

難しくは
ないけど…
………

ねェ
まこと

ハイ？
うしろ
たぽんッ
波がきてるわ

ああ………
ひっ
ひいっ
ああ…
あああ…
ああああああああ
ぽた
ぽた
ぜんっぶ！
ぜんぶ
濡れちゃった………
ぜんぶッ
わたしもよ
全部
ぐっしょり

高波にのまれてみようとおもいます

ピー——

ヒョロロ

ヒョロロロ

……それも俳句ですか?

ええ さまぁ〜ずの「悲しい俳句」

さまぁ〜ず

まあ しばらく日向ぼっこでもしましょ

天気もいいし じき乾くわよ

だといいんですけど……

びっしょり

はあ—— しっかし……

センパイはいつもこんなことしてるんですか？
そうねときどき
海に入ったりはしないけどね
……くっ……
吟行（ぎんこう）っていうのよ
ぎん……？
句を詠みながら歩いたり……
景色を見て題材をさがしたりね
句詠んでないですやん
いいのよこうして海みて空みて
まことをみて
ただ時間を遊ばせ溶かしてゆく
わたしの栄養になる

は――――

これだけ暖かいとすぐ乾きそうですねー

ゴロン

ん――――

ねむく
なっちゃうな
――……

わたしは
寝た
フリをして

ときどき

マヤ先輩の横顔を盗み見ていた

センパイ おなか へりません？

そうね 少し

そうそう お昼がわりに パン持って きてるから

ちょっと パンツ よけて…と

いっしょに どうです？ サンドウィッチ ですけど

あ だめよ

え

トンビ いるから

キラーン

食べ物 出したら

え

あ

バサ

バサッ

あれ……？
パン……
ある？
あっ……
わたしのパンツ………ッ
なんで…ッ
…まちがえたんでしょうね
パンとまちがえてパンツを…
フフ…フフフフ…
………

パアァ
ゴトン
ゴトン
ゴトッ

う……
けっこう乗ってますね……
ローカルなのに
プシュー
ワンマン出口
そうね帰宅の時間だし
でも乗らないと帰れないわ
ノーパンで帰ることになるとは……
…ですよねー……
ぎゅっ
普通にしてた方が目立たないわよ？
はぁい…
昭和だ…
うう……センパイのカッコ自体が目立って……
ギシッ

ガタン
ガタン
ガタン
ガタン

そうか

あの
小さい
布切れは

あんなに
薄っぺらくて
頼りないのに

ガタン
ガタン
禁煙 6213
ガタン

ピロロロロロロロロロ
ガタン
ガタン
いま
とてつもなく
頼もしかったと
思える……
ガタン
ガタン
ガタン
ザワ
ザワ
ザワ
ふえ……
ひ…ひとが
多い………
帰宅
ラッシュね
……

なんか

わたしが
この

このスカートの
下に何も
はいてない
ことを

みんなが
それを

見透かしてる
気がする
……………！

——まこと

平気よ

！

誰もあなたが
ノーパンだなんて
気が付かない
から

ヒソ

!!

なぜ私の
心を

みんなが見てるのはあなたのその大きな胸だけ

来たときと同じね

……

いや………

それはそれでイヤだし…
そーゆーこっちゃなくて…

――そう…でも不安ね

じゃあほら

!

ぎゅっ

わたしが後ろからまことのこと

ちゃんと守ってあげるから

まことの秘密

誰にも見させないから

あっ

なっ

ビクッ

なんですかっ

ゴメン階段はムリだわ

どうやってもまるみえよ

〜〜〜〜〜ッ

エレベーターで上がりましょう

ハイハイ

下り優先

さいしょからそうすれば…

まことは
ここで？
プシュー
大曽根ー
大曽根ー
お降りの際
足元にご注
ハイ！
ありがとう
ございました
もう駅からは
すぐなんで
大丈夫かと！
そう
よかった
ゴソ
わたしも
少しだけ
いっしょに
ドキドキ
しちゃったわ
!!
そういえば
はいてるトコ
見てない…！
フフフ

大冒険
だったわね

まこと

あははっ

ハイ！

うちに
帰ったら

おばさんには
全部
バレてて

私は夜遅くまで
こってりと
怒られた

４コマのエトス

あのセンパイ…これからどこへ行くんです？
ガタン
大丈夫ステキな所楽しいよ
ガタン
一年が学校サボって海遊び！
ノーパンで帰宅するのが旅の締め…？
平気だよちゃんと守ってあげるから
ガタン
ガタン
サボりはな呼び出しまでがお約束
この話五七五で話してる

#25

なるほど天気がよくて

浮かれちゃってフラフラ——っと

職員室

海まで行っちゃったと

そーゆーことか?

ハアまァ

そんな感じ……ですかねェ

フウン

祐生（ゆうき）はそんな度胸あるタイプに見えんかったけどなァ

1年3組
担任
竹中（たけなか）先生

ほんとに一人で行ったんか？

電車の乗り換えできたんか？

は…ははっ そんな子供じゃあるまいし…っ

……まあ いいよ

サボりも まあ よくないが

い

なにより周りに心配かけるな

お前さんちのおばさんも含めてな

…サボるときはなァ 事務所にＴＥＬしとくんだよ 保護者のフリして カゼひいたので 休ませますとか

どうせ声なんてわかりゃしねェ

ボソ

——ハァイ

キーンコーンカーンコーン

へーーー
んで あくまで一人で行ったってことにしたんだー

うん

なんでよー センパイにムリヤリって言えばいいのにー

んー まあ 言ったとこで叱られるのは同じだし

なにより 私もけっこう楽しんじゃってたしさ

なにソレ あんた ちょっとカッコイイ

フフフ

まあそりゃ サボって海とか楽しかろうー

ズゴゴゴゴ

今度アタシが非日常への旅に連れてってやろうかい？子猫ちゃん

自分だって先輩の後ろをノコノコついて行っただけのくせに…

しかしその先輩ってあの人よね
マボロシセンパイでしょー
なにその異名
あの？

ひとつは掴み所がないので……って意味で
あとはいつも休み時間になるといなくなってるとかなんとか
マボロシっていうかユーレイじゃん……

まあ変わり者って話だけど
ちょっと人気もあるみたいね
男子とかに
んーまあ変わり者だなァ――

おーい祐生今日日直だろ
ゴミ捨て行くぞー
ガタッ
あっそうだった！
ゴメーン
いってらー

うわ―――ローカ暑(あち)イー

トテ

トテ

……

トテ

トテ

……

なんだよさっきまですげー喋ってたのに

静かじゃん？

え

いや
あれは
ほら

その……
友達だし

なに？
祐生って
男子苦手？

そういうの？

えっ
べつに

そんな…

いや――……
ハハ

とくに
そんなこと
…ないけど……

フーン

ハハ……

薄ら笑いで
ごまかして

そう
私

もえるゴミ

ほんとは
ちょっと苦手

二人きりで話すことなんて思いつかないし

なにより ヘンなコト話して

ハイ そっちのかして

あ

うん

なあ

引かれちゃったりしたらダメージでかいし

え

祐生のそれ

えっ

セーフク

みんなと
ちょっと
違うんだな

あ

ぁ――

うん
これ

おばさんの
お下がり
なんだー

昔のなの

へ――

ちょっと
カッコイイな

みんなと
違って

えっ

えっと…

そうかな

エヘ
へへ

ニヤァ…

あら――――

――まことじゃない

あ
マヤ先輩！

え

あら
ゴミ捨て
当番？

なんですか
ソレ
日直ですよう

なっ……なあオイ
ん？
おまえ……白木先輩と知り合いなの？
うん
マジかスゲエな
スゲエの？
そうだちょうどいいわちょっと一緒に来ない？
私のヒミツの部室へ
え——おもしろそー
でもコレ持って教室戻らなきゃいけないしー
ふむ……
ねェキミ
キミも日直？
ハ
ハイ！

私からのおねがい

まことのゴミ箱持っていってあげてくれる？

よろこんで！

じゃあまたー

ヘラ

ヘラ

よかったわね
快く持っていってくれて
ハア……
この人ホントに人気あるんだな…
――フゥ…
なあに？
そのため息は
ハア……なにかこう……
キュンとしたものが始まろうとしていて……
…消えていったな……と
いや……いいんですカンチガイというか…
そもそもべつに……
まことはなにを言っているの？
ん……そうですね…
センパイ的に言うなら……

〝ときめくもさめるもなにもただの日直〟
……といったところでしょうか

…いいわね まこと！
グッ
そうかな？
いいかな？

まあ こっちにいらっしゃいな
え？
上？
部室じゃないんですか!?
私の部室よ
は!?

ここは……
屋上の……
そう 屋上の入り口

もちろん ドアはカギかかってるわよ
ガチャ
ガチャ
あ ほんとだ
ざんねん
部室っていうか……秘密基地ですね
そうね そんなトコね
この校舎の4F自体ほとんど使ってないからめったに誰も来ないのよ
ココ
なるほど……
―というわけで
ようこそ私一人の自由な俳句部へ
あは

空が見えていいですねー
ええ
夕立がくるときの空とか
グッとくるわよ
これで屋上へ出られたらなァー
窓は普通の内カギで開くんだけどね
カララ
屋上も出放題よ

管理が雑……

でも
あんまり端に
寄っちゃだめよ

下から
見えちゃう
から

あ
なるほど
ハイ

わぁ……

あっつぅ…

ね

ひと雨
くれば
涼しくなるん
だけどね

あー
ですねー

ねえ
まこと

さっきの男子が好きなの？

えっ

えっ

いやいや！ぜんぜんそんなことっ

でも言ってたでしょ？

キュンとしたものが始まろうとしたって

……

あれは

あの子がね私をほめてくれたと思ったんですよ

でもよく考えたら

それはこの服のことで

そのセーフクいいな

べつに私じゃないんですよねェ……

まことはそのむっちりとした脚をほめてほしかった？

それとも豊満なバストを？

べっ……べつにそんなことっ

うん

きっとカレはね

〃その服を着ているまこと〃をいいと言ってくれたのよ

みんなと違う服でも堂々と着てるまことがいいなって

ヒュウ

そ……

それはやっぱり……

じゃあカレはわたしに好意を……

ゴロ

ゴロ

私を見てヘラヘラしてる男でもいいの？

あ――

う――

ん――

そこねーそれっスよね――

でもまこと

私は

あ

え

タ

タ

ザァァァァァ

ゲッ

ゲリラ豪雨…ッ

わたしは

夕立(ゆうだち)って言い方が好きね

いやそれどころでは

ァァ

ああ で 言いかけたのはね

たとえ

そのバストと足につられて誰かが寄ってきたとしても

それも全て まことの持つ魅力よ

ァァ

マイナスじゃないこと
覚えておきなさい
ザァァァァ
ポツ
キーンコーン
カーンコーン

1－3

あ―――
エライゲリラ豪雨だったが……

なあ祐生……

お前外で遊んできたのか？

いやア…

子供か!?

ちょっとマコトスケスケだよ？

昼休みなにしてたの!?

うう

４コマのエトス

俳句部らしく詠みましょうか
まことも自由に作ってみて

部活にするくらいだし俳句の目標みたいなのあったりするんですか
そうねぇ

お〜○お茶のボトルに
載ること…かな

その心
味わい深い
一番茶

#26

ふわぁ…

!

……これは

えッ
1-3
………
ごめん…
やめてよ
も――
なによそれ
ラブレター
じゃないの!
ヒッ
ヒッ
ヒッ
うんうん
だから
ちがうって
ただの……
呼び出し
だから!
今日の
5限のあと
焼却炉横で
待ってます
一組 花田まもる

呼び出し……ってタイマンかな
相手 誰よ?
んと 一組の花田まもる……って
それはマサル
元横綱かよ!
どんなヤツだ…?知ってる?
たしかなんかちょっとガタイのいい背の高い子だったよ
あたし見たことあるな
あーちょっと大きい子ね わかったたかも
そんな男子いたっけ…?
当事者が知らんとか…
けっこう目立つよ?あの子
会ったらおぼえるハズ…
でもさぁ そんな私が覚えてないような子から告白とかあるのかなぁ…

まことが
覚えてない
だけでしょ
ボーっと
してるから
なーんも
周りなんか
見てなくて
うう……
ふたりして
そんな……
でも
否定は
できない…ッ
まァ
5限目の後の
休み時間でしょ？
まだ
時間あるから
思い出してみ
キーンコーン
うーん……
1－3
タイマンかも
しれないけど
カーンコーン
うぅーん…
はじめての
色恋沙汰
(かもしれない)
だというのに
相手を
思い出す
ところから
とは………

祐生まことさん
今日の
5限のあと
焼却炉横で
待ってます
一組 花田まもる

「花田」クン……

じつは
ちょっとだけ
名前に覚えがある

でも
ほんとに…
カオも……

どこで
会ったかも
思い出せない

高校入って
まだ7月半ばで

いきなり
こんなイベント
あるなんて

思っても
みなかったな

私が好きになった方なら

こういうイベントも

もうすこし楽しかったんだろうか

いやべつにまだ告白ってきまったわけじゃ

フフ

フフフ

?

………

……ほんとにタイマンだったらどうしよう…

そして
5限休み時間

裏庭

あっ…あの
祐生さん……

その……

覚えてる？
オレのこと…

あ——
えっと……
その………

デカ……

あ——
やっぱ
覚えて
ないかあー

入学あとの
オリエン
テーションで
いっしょに
資料とりに
いった………

あ……

あ——!

そうだ
あのときの
大きい男子!

そ……
そう!

じつは
あのときから
ちょっといいな
……って

思ってて………

あー…ハア…

ほら
みんなしゃべってるときも一人だけずっと動いてて…

おかげでプリント配るのもオレらだけ早くて

あ――……

まだ友達もいなかったし早く終わらせて帰りたかっただけなんだけど…

それに

その……

笑ってるトコとかいいなー…とか

クラス ちがうのに
いつ 見てたのかな
だから…… その………
休み時間 かな………
もし よかったら
付き合って くれない かなー…と……
…………

えっと……うん　まず……
あり…がとう……かな？
ただ……
あの……
キーン
コーン
カーン
コーン
「いざ」は行動を促すときに使うものでー

「ごめんなさい」ってしたよ・・・

圧を感じる・・・

ビシュ

パシィ

カリカリカリカリカリカリカリカリ

とのことだからそうだ
それはそれですぐにと
おともだちから～とか
あねーカオも忘れて
からなくもないけど
らにももう少し相談
マンを感じられてい

キーンコーン
カーンコーン

まあねー
たしかにさー

会ったことを
忘れてるような
相手と

いきなり
付き合うとか
ないかもだけど
ね――

あーね

ただまァ
全部拒否
しなくてもさ

これから
始まる
なにかだって
あったかもだし

そうねー
お友達から
……ってね

まあ……
いい人そうでは
あったしね…

もったい
ないなーって
いうのはさすがに
余計なお世話？

……ただ…

ん――――
でも………

………

まーまー
アタシらが
そー熱く
なっても

まーそうね
まことの
ことだしなァ

ゴメンよー

いやー
期待に
応えられ
なくてー

あ！

ごめん！
忘れてた！

先生に
呼び出し
くらってたんだ！
わたし！

えー
また？

こんどは
なにしたの

ごめん
先帰ってて！

行ってくるね

じゃあねー
まったあっしたー
タッ
はっ
はっ
ーやっぱり来たわね
まこと

…………

話……
聞こえて
ました？

いいえ
ほとんど

でも
聞こえた
のは

まことの
困ったような
迷ったような
……心の声
かしら

うわあ
なんか
キザ

照れちゃう

いいわ

聞いてあげる
わよ？

だから
来たんでしょ？

ふうん
告白……
いいわね
うれしかった？
え――
あ――
う――ん
たぶん…？
でも
じゃあ
どうして
かしら
ずいぶん
浮かない
カオをしてる
………
告白
されてるとき

彼の目はずっと

私の胸と足にしか
向いてなかったんですよね

まことを好きになった理由がそれなのかしらね
大きな胸とむっちりした脚

いちいちムッチリっていうのやめてもらっていいですか？

でも
だとしたら
そんな…
私のそんなところばっかり……
性欲から始まる恋だってあるわよ
いまの私にゃアハードル高いなァ…
いや
たしかに……
そうですね
私だっていつかはそこへ
たどりつくのかもしれないけど
でも
それでも
ね

はじめての
告白くらい
私の顔を
目を見つめて
してほしかった
なあ――って

あ――
月が出てるー

それじゃ
センパイ
また！

ええ
またね
まこと

そうね
まこと

あなたの
言うとおり
だわ

あなたが正しいわ

タタン
タタン
タタン

恋やあらぬ

我や昔の朧月（おぼろづき）

ねえまこと

パァン

タタン
タタン
タタン

あなたの恋も
いつか
始まるの
かしらね

はァ―――

ザバーー

恋も愛も

わたしには
まだ
早いかもなァー

………

でも

マヤ先輩は……

チャプ

どうなんだろう……

先輩も

そういうことあるのかな

4コマのエトス

ラブレターじゃないの！
うんうん
だから違うって

ただの呼び出しだから！
タイマンかな
相手誰よ？

アンタね！マボロシセンパイに付きまとってるのは
ナマイキなのよ！

どうだった？
ドキドキ
タイマンだった

水曜日 午後

ハァ―――
今日
半ドンってかー

ミーーン
ミーーン
ミンミン

竹中ちゃん
あたしらに
伝え忘れるん
だもんなー

ジワ
ジワ
ジワ

でもちょっと
得した
気分ー

とはいえ
ぽっかりと
空いた午後…

どうするー？

天気も
いいしねー

#27

あなたたち
そのカバン

今日は
水泳の授業
だったの？

あー
そうなん
スよねー

ホントは
午後ねー

――って…

マボロシセンパイ！
その二つ名を面と向かって言われたのははじめてよ
いいけど
マヤセンパイもお帰りですか
ええ
フツーにしゃべりおる
でもせっかくのこのいい天気
学校から頂いたおまけみたいな空白の時間
もったいないと思わない？

というと……

せっかく水泳の準備してきたんでしょう？

泳ぎに行かないかなって

泳ぎに！

プールですか！

そうねェ プールもいいけど

やっぱり青春のひとときは

あ！海だ！

いま海が見えたよ！

タタン

タタン

タタン

タタン

ねっ
ほら
みんな……

キャッ
センパイ
泳ぐの上手（じょうず）
なんですか？

ええ
古式水泳を
たしなんでるわ

センパイの
水着
気になる
〜〜〜〜〜！

キャッ

タタン
タタン
キャッ
ムー
タタン
タタン
キャッ

ミン
ミン
ミン

ここ
まことが
この前
来たとこなの!?

あの
サボった
とき!?

そうそう

わーもう
すぐそこ
海じゃん！

みんな
ちゃんと水着
下に着てきた!?

駅のトイレで
ばっちりよ！

ミーン
ミーン
ミーン
ミン
ミン
ミン

ザーーン
ザザーーン
わーーお！
海だ海だ うみーー！
ひゃーー 水ぬっるーい
パシャッ
パシャ
いいでしょう？
ムフー
なにを 自分の海 みたいな
ていうか…

あんたの
それ……

ちょっと……
エロくね？

エ…エロって

中学で
着てた
ヤツだしッ！

あ——

成長が
過ぎんだねー

でも
いいわ
まこと

それも
ステキよ

センパ…

せっ……

なっ……なんでセンパイだけビキニ……ッ

しかも黒……っ

あらヘンかしら?

い…いえヘンでは…

ていうか……なんでそんな水着を用意できたのか…って

とってもお似合いです

ふふ

私は今日午後休みなの知ってたから…ね

さいしょから海に来るつもりだったんだ……

パシャッ
パシャ
センパーイ
もっと沖行きましょうよ
泳がなきゃー
行ってもいいけど……
パチャ
ここはどこまで行ってもホントに遠浅(とおあさ)よ
せいぜい腰ぐらいまでしかない
え？
だって潮干狩りの海だし
えええ

だから溺れたりしなくていいのよ
わたしら潮干狩り会場で泳いでるのか……
なんだろう……
チャポッ
楽しい
泳ぐっていうかつかるだけ
パシャ
みんなでこうして
海ではしゃいで楽しいのに
でも
ああ……いやしいなあわたし
だってどこかでわたし

先輩とふたりで

2人っきりでこうして来たかったな

――って思ってる

いや楽しいし！あの2人といっしょに来れてうれしいんだけどね！

ザブ

ザブ

ふぃ――

ザパッ

海から誕生
光る水着に
肉つまり

俳句だ

俳句だね

肉詰まり
………
なるほど……

なるほどねェ…

なに!?
なるほどってなに!?

あははは

にく

ガッ

バシャッ

バシャッ

肉ってなに!!

アハハハ

センパイに言ってよー

センパーイ

いいおにくよ まこと

キャハハハ

キーー

ザザーン

ザーン

はーーー
おなかすいたー

すいたねー

でもこのへん
自販機すら
ないから……

だよねー

パンでも
買ってくれれば
よかったね

でも途中の
駅にもなんも
なかった
しなァ

仕方ないわね

それじゃ
車を呼ぶわ

近くに
知り合いが
いるから

え

――あ
もしもし
おじさま？

私です
マヤ

おひさしぶりです

いまね
あの海岸に
来てるの
お友達と

ええ
そう

センパイの
知り合いって
……………

おじさま
だって…

立ち姿が
キレイ…

じゃあ
来てくださる？

ありがとう
ございます

少し待てば
迎えに来て
くれるから

そしたら
ランチに
行きましょ

ドキ

どっ……
どんな男が…

おじさま!?

ドキ

ドキ

リムジン？

おーーう
待たせたな!

ボ

なんだ
今日は
海水浴かい

ボ
ボ

ボボ

ボ
ボ

ボ

年寄りにゃ
まぶしい
カッコだねエ

あら
うれしいわ
そんなこと

紹介するわ
前にここで
知り合った
小西さんよ

ど…どぉも〜〜

いやぁー

かわいい
盛りじゃ
ねエか

青春だね!!

腹へったってな！おっちゃんに任せな！

美味い(うま)メシ屋連れてってやっからよ！

ミーン
ミーン
ジワ
ジワ
ジワ

ブロロロロロ…

………

………

ゴト
ゴト
トコトコ
ゴト
ゴト

いいのかなコレ……

さぁ……

まあ……でも………

ガタ
ゴト
ガタ
ゴト
ガタタ
ゴト

めったに出来ない体験よね……

センパイだけ助手席でズルい………

ガタ
ゴト
ガタタ
ゴト
ブロロロロロ…

お食事処 アイ
営業中
なにこれおいし！
うま!!
エビ!?
エビとゴボウのかき揚げだっけ？
うまーい！
アカシャエビだって!!
ガツ
ガツ
この甘辛いタレがまたいいね……
いいね！
バク
モフ
ご当地ごはんっていうのかなァ
最高じゃん!?
さすがだわおじさま
若ェ子がメシをガツガツ喰ってんのはいいもんだなァ…
ジーン
JKが水着でメシ食ってる…
この店近所にあればいいのに
ガツ
ほんとそれ！
毎日食べたいっ
ガツ
ガツ
しかし水着のままってのも
なかなかシュールだがよ
着替えより食欲が勝ったのね……
ガツ

おじさま ごちそーさま でしたぁ!

なーに いいって ことよ

お支払いまで ありがとうね おじさま

ハハハ 若エじょうちゃんに 金出させ らんねぇよ

駅はすぐ そこだけどよ!

気ぃつけて 帰んなよ

ブロロンッ

またこっち 来たら 声かけてくれ

じゃあな!

なんだろう …………… おじさま…

カッコよく みえたわ…

うん……

でしょう?

ブロロロロロ

さ 帰りましょうか

はーーい

タタン
タタン
タタン
タタン
タタン
タタン
タタン
タタン
タタン
ゴト
ゴト

泳いで
食べて
そりゃあ
寝ちゃう
わよね

タタン
タタン
まことも
寝ていいのよ
へへ…
タタン
タタン
タタン
タタン

タタン
タタン
タタン
タタン

木曜日
キーン
コーン
カーン
コーン

ミン
ミン
ミーーン
ミン

あれ？祐生

なんか急に焼けた？

え

そ…そお？

うん

なんか黒い

……ん ちょっと海

いってきた

……ヘェ
……いいな
へへ でしょ
ウソみたい
きのう わたし
この時間
海で 泳いでたんだ

4コマのエトス

センパイだけビキニ…ッ
余計自分の水着が恥ずかしくなってきた…
肉が？
違う!!
じゃあまことに似合う水着
買いに行く？
よく似合ってるわ
ワザとですよね!?
いろいろアウトだ…
大人っぽいのがいい!

まことちゃーん!

いつまで寝てるのー

#28

ふわぁ——〜〜い

あれ……？
おば……ゆきちゃんどっか行くの？
やっぱり！全然忘れてる！
今日から旅行行くって言ってたじゃない
って……今日だっけ……？
いま・か・ら！行ってくるからね！
昨夜も話したし！
えーと沖縄だっけ？
そ！2泊だけどね
ごはんは冷凍庫にいろいろ入ってるからね
あとはお弁当でも買って

誰と行くの？

ピク

——フフッ フフフ

そのうち…帰ってきたら話すわよ

男か……

へーい楽しんできてね

ありがとっいってくるね！

ガシャン

パタパタ

………

ボリ ボリ

おばちゃん……
そんな男
いたんだ……

ペタ ペタ ペタ

あ――
パン食べよー

夏休みに
入って
もう半分が
過ぎた

8月初めに
両親のいる
札幌へ
行ったけど

友達もいない町は
タイクツで
すぐ帰ってきた

もぐ もぐ

で
戻ってきて
数少ない
友達といえば

カオリは8月いっぱい軽井沢の別宅にいるとかで

アイツいいトコのお嬢だからなー…

マミは……

ポコペン

ぁ マミだ

いま一人旅をしているらしい

From マ・ミ
Subject Re:ゲンキ?
いま野辺地にいるよー
このまま北へ

カオしか写ってへんやんけ

野辺地(のへじ)ってどこやねん……

ずっと一人旅をしたかったらしくて

高校生になったので…ってことらしいけど……

ガタ

青森か…

ずいぶん北へ行ったなァ

でも

一人はやっぱり さみしいらしくて しょっちゅう メールしてくる

は————

ポスン

あの2人が いないと…

遊びにいく 相手も いないし…

友達 少ないなァ …わたし……

まあ 外暑いし…

クーラー 効いた部屋 サイコー ………

そういえば
マヤ先輩は
なにしてるんだろ
………

あの海の日
以来………

終業式の日に
少し話した
きり……

い…いきなり
メールとか……
ヘンかな………

でも
これくらい
なら……
センパイ
最近はどうしてます
か?
よし
送信……
ポチ
トゥララ
ラ
ビクッ
わあ
でっ
でんわっ!?
はっはいっ
あっ
センパイ
ははっ
ひさっ
ひさしぶり
ですっ
なんとなく
立ち上がる

なぁに まこと
タイクツ してたの？
えっ……
……いえ なんというか ………
………
そうかな…
そうかも…
フフ 気が合うわね
わたしも タイクツ してたのよ
！
それなら 今日の夕方
いっしょに 花火でも 見ない？
あっハイ 行く！
いきまーす！

大森駅

せんぱーーい!

ばるん

まこと

タッ

タッ

はっ

は

タッ

ばるんっ

タッ

は

ばるん

ばるん

タッ

〝おそるべき君等の乳房夏来る〟……

えっなに？なんです⁉

変わらないわね……まことらしいわ

センパイもゆかたいいっスね！

は

は

フフありがとう

ふうん……おばさまが旅行に

それでいきなり一人暮らしですよー

お友達は？

あの二人も旅行行っちゃって――……

ほら私友達少ないから

さみしい？

カナ カナ

いや そんなコトは ないですけど…

ただ…突然の 開放感は 扱い方が むずかしいっス

カナ カナ カナ

それにしても 花火なんて 今日やって ましたっけ？

カナ カナ

ええ ちょっと 遠くなるけど

この上から なら 見えるのよ

カナ カナ カナ

ヘエ―― 楽しみです！

フフ

カナ カナ

おお——……

ドーン
ヒュルルルル
ドーン
ヒュルルルル

おおお……

ちんまり
ドーン
ヒュルルルル
ドドーン

ちっちぇ——〜

直線距離で30㎞くらい先かしらね

逆によく見えたもんだ……

とはいえ小さくても花火はいいですね

夏休み入って初めての夏っぽいかんじですよ

音が遅れて聞こえてくるよ…

夏っぽいものがこんなところにもひとつ

お？

なになになんですか？

ドーン

こっ…

あら ちゃんとわかるのね

そりゃ…保体で教わりましたし…

でもなんでこんなトコに…

まだ未使用ね

いや そうじゃなくて…

ヒュルルル…

※保健体育

夏だから
かしらね

夏
だから……!?

昔
ギリシャの詩人も
言ったそうよ

ドーッ
ドドッ
ヒュルルルル

"女は夏に
欲情する"って

ドーッ
ドーッ

欲情………

……って

ヒュルルルル

そんな遠いところの話でもないかもよ

ヒュルルル

ドーン

ドーン

ドーン

ドドン

まことのおばさまだって

夏にアテられた一人かもしれないし

ドーン

おばちゃんも……

ドーン

ヒュルルル

……

それにいつか

ドーン

ヒュルルル

ドーン

まことだって……

わたしだって

ドーン

ドドーン

ドーン

…………

ドーン

ヒュルルルルル

…センハイも…………

……ですか

ドーーン

ドーン
ドドーン
困ったような
カオするのは

わたしには
そんな
イメージが
なかったから？
ドーン
ヒュルルルル
ドーン

そっ
そう…かも

あ…いや……
でも
ドーーン
ヒュルルルル

それに

ドドーン

ヒュルルルル

ドーーン

そうだとしても……

ドーーン ドーーン

ううん そうだとしたら

わたしは……

たぶん なんか

くやしい……

から…?

けっこう わがままね まこと

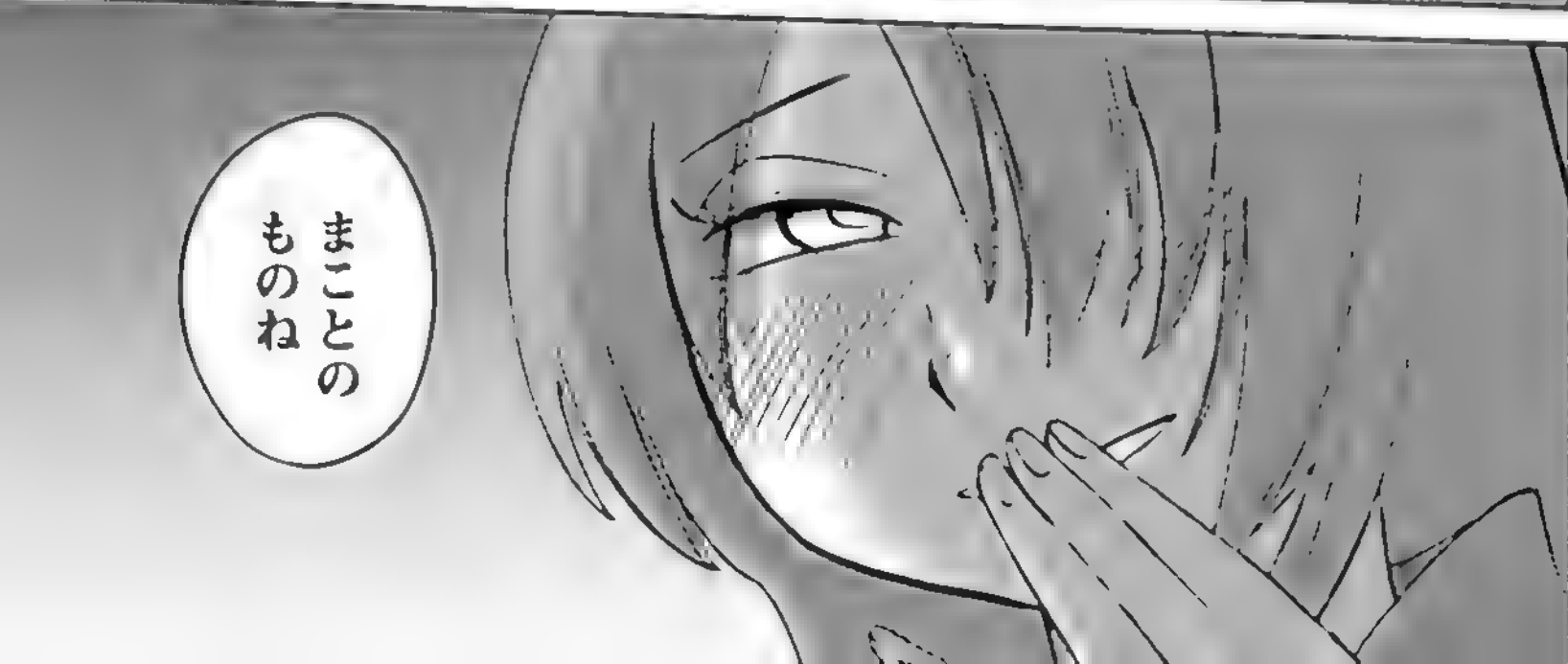
でも これで しばらく

わたし

ヒュルルルルル

ドーーン

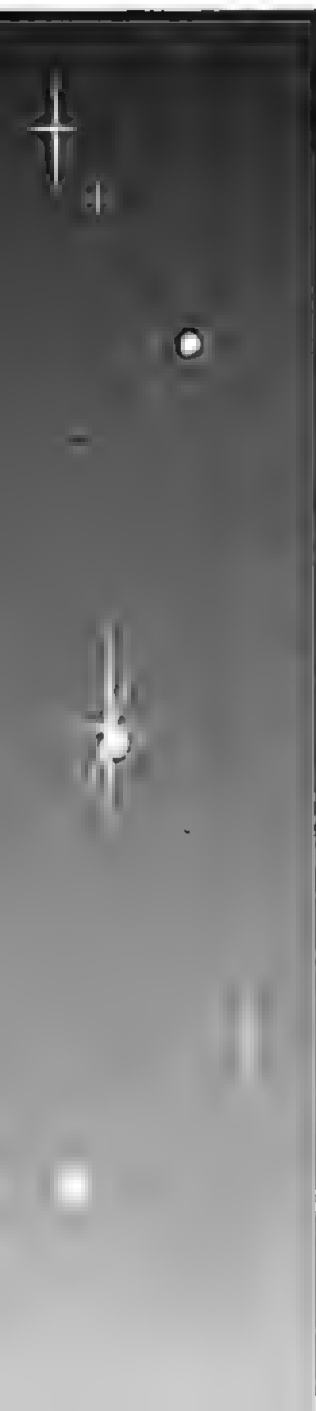
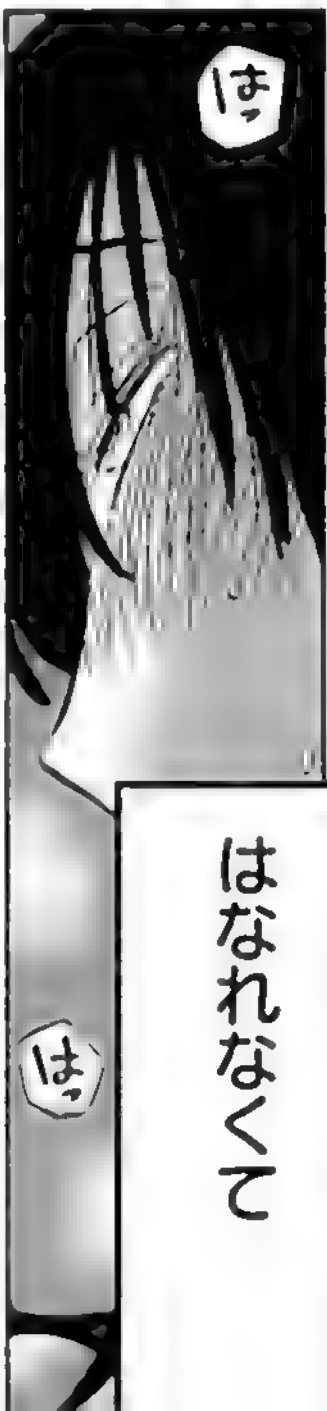
ドドン

ドーーン

まことの ものね

欲情というコトバと

いつになく頬をそめたセンパイのあの表情……

そして

あの
やわらかな
感触が
頭から
離れなくて
はっ
は
はっ
はっ
はなれなくて
はあっ

この夜
はじめて

わたしは
一人ですることを
覚えた

『黄昏のエトス』第④巻／完

4コマのエトス

夏休みだし
花火って言うから

テンション上がって
少し花火を持参した

でも
とても
そんな雰囲気ではなくて

出さなくてよかった
ニョロ〜〜
う◎こ花火…

あとがき

「黄昏のエトス」第4巻のお買い上げ
ありがとうございます。4巻目にしてとうとう
まことのJK編となりました。
で、まずは作中の俳句の引用元から

23話	・まだ慣れぬ裾もてあそぶ夏衣	白木麻夜
23話	・なぎさふりかへる我が足跡も無く	尾崎放哉
24話	・高波にのまれてみようとおもいます	さまぁ～ず
26話	・恋やあらぬ我や昔の朧月	正岡子規
27話	・海から誕生光る水着に肉つまり	西東三鬼
28話	・おそるべき君等の乳房夏来る	西東三鬼

さまぁ～ずのは俳句じゃなくて川柳ですね（笑）
もともと俳句なんかに少し興味があったんですが、この「まこと学生編」になってからより色んな俳句や俳人の本を読むようになりました。付け焼き刃感は否めないんですが…でもそうして色んな俳句やその謂われなんかに触れていくとなんともじつに面白いんですよね。この年になって新たな楽しみを見つけた感じです。
さて黄昏のエトスですが、もうすこしこの高校生のまことを描いてみたいなあと思っておりまして。その際にはまた読んでいただけると嬉しいです。
それではでは。

2024.4.18

背徳の人妻・仲井間真…旧姓・裕生真。
彼女の高校生活がついに明かされる。

丈の合わない制服で、男達の視線を集める真。
しかし、そんな中
踏切の向こうで出会ったのは、
改造制服に強烈な下着の
女子高生だった———
少し不思議でかっこいい先輩。
彼女との出会いが、
普通だった高校生活を彩り、
そして艶やかな何かを……？
これはまだ落日する前のストーリー。

『落日のパトス』
追憶のスピンオフ第4弾！

ETHOS

Tasogare no ETHOS
Presented by Tsuyatsuya

TASOGARE-NO-ETHOS 4

Presented by
Tsuyatsuya

ヤングチャンピオン
コミックス
YC COMICS

■ヤングチャンピオン・コミックス■

黄昏(たそがれ)のエトス④

2024年 4 月25日　初版発行

著　　者　艶(つや)々(つや)

発 行 者　牧 内 真 一 郎

発 行 所　株式会社 秋田書店

〒102-8101　東京都千代田区飯田橋2-10-8
☎編集(03) 3265-7362　販売(03) 3264-7248
製作(03) 3265-7373

印 刷 所　誠宏印刷株式会社

Printed in Japan

ISBN978-4-253-30144-2

デジタル版　2024年発行
製作所　デジタルカタパルト株式会社
https://www.digital-catapult.com